



令和元年度精神障害にも対応した 地域包括ケアシステム構築支援事業	
多様な精神疾患等に対応できる 医療連携構築支援研修会 (R2.1.20)	資料3

多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制と 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの関係性

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
地域・司法精神医療研究部
藤井 千代

National Center of Neurology and Psychiatry

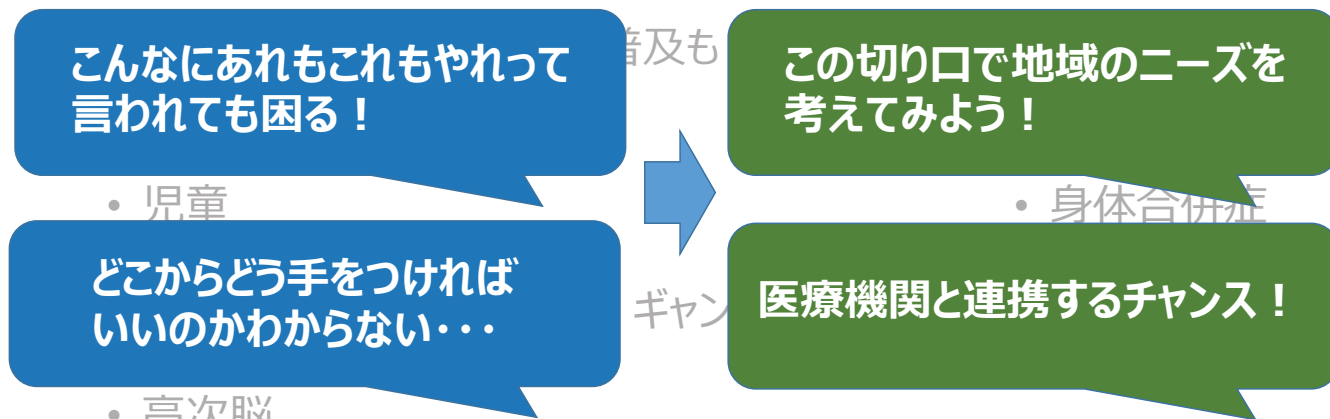
多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築

精神医療の15領域について、地域の拠点機能を担う医療機関を
明確にする

- 統合失調症→クロザピンの普及も
- うつ病等
- 認知症
- 児童
- 発達障害
- 依存症（アルコール、薬物、ギャンブル等）
- PTSD
- 高次脳
- 摂食障害
- てんかん
- 精神科救急
- 身体合併症
- 自殺対策
- 災害精神
- 医療観察

多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築

精神医療の15領域について、地域の拠点機能を担う医療機関を明確にする



3

地域と精神科病院との連携①

地域の特性・地域ニーズ

- ・ 人口減少・高齢化
- ・ 高齢化にともなう認知症・身体合併症への対応
- ・ 就学指導委員会からの児童精神科分野強化の要望




- ・ 身体科病院との連携強化
- ・ 介護保険施設との連携強化
- ・ 認知症患者の入院受け入れ
- ・ 外来における発達検査、不登校対応
- ・ 行政・教育機関との連携
- ・ 地域移行機能強化病棟の活用
- ・ 空いた病棟に介護保険GH移転

遠くに行きづらい高齢者と子どものニーズに対応し、「かかりやすい病院」へのイメージ転換

岡山県立精神科医療センター来住由樹先生提供資料より 4

地域と精神科病院との連携②

地域の特性・地域ニーズ

- 認知症対策の需要増大
（総合病院、施設、地域）
 - アルコール依存症に取り組む
精神科医療機関がない
 - 復職支援ニーズ
- 
- 総合病院、施設、地域から入院を受け入れ
 - 一定期間治療し、紹介元へ
 - クリニカル・パスを用いたアルコール依存症治療
 - デイケアの機能強化、うつ病リワークプログラムの開始

地域医療連携法人として、地域ニーズに対応
地域の中で必要とされる病院に

岡山県立精神科医療センター来住由樹先生提供資料より 5

疾患にかかわらず強化が必要なこと

• ケースマネジメント・連携

- 他機関との連携担当者はだれか？
- どこ（誰）との連携を必要としているか？
- 医療（だけ）で対応できない場合のつなぎ先、協力機関

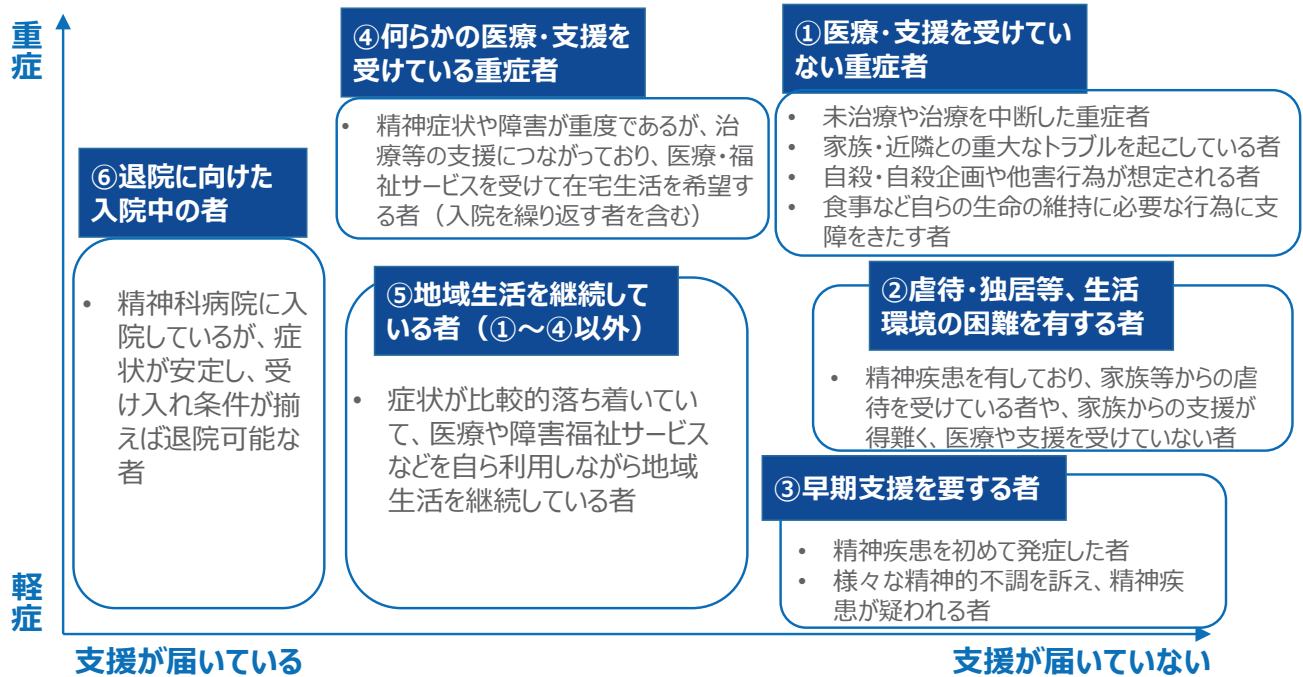
• 訪問系の医療サービス（アウトリーチ）

- 訪問看護、訪問診療
- 精神科専門ではなくても、訪問してくれる医療機関はあるか？

• 専門外でもとりあえず引き受けること

- まず「つながる」こと自体が重要なことも多い
- 孤立させないこと、支援を受けることへのハードルを下げること
- 過剰な医療化には注意

地域支援を要する精神障害者の多様な状態像



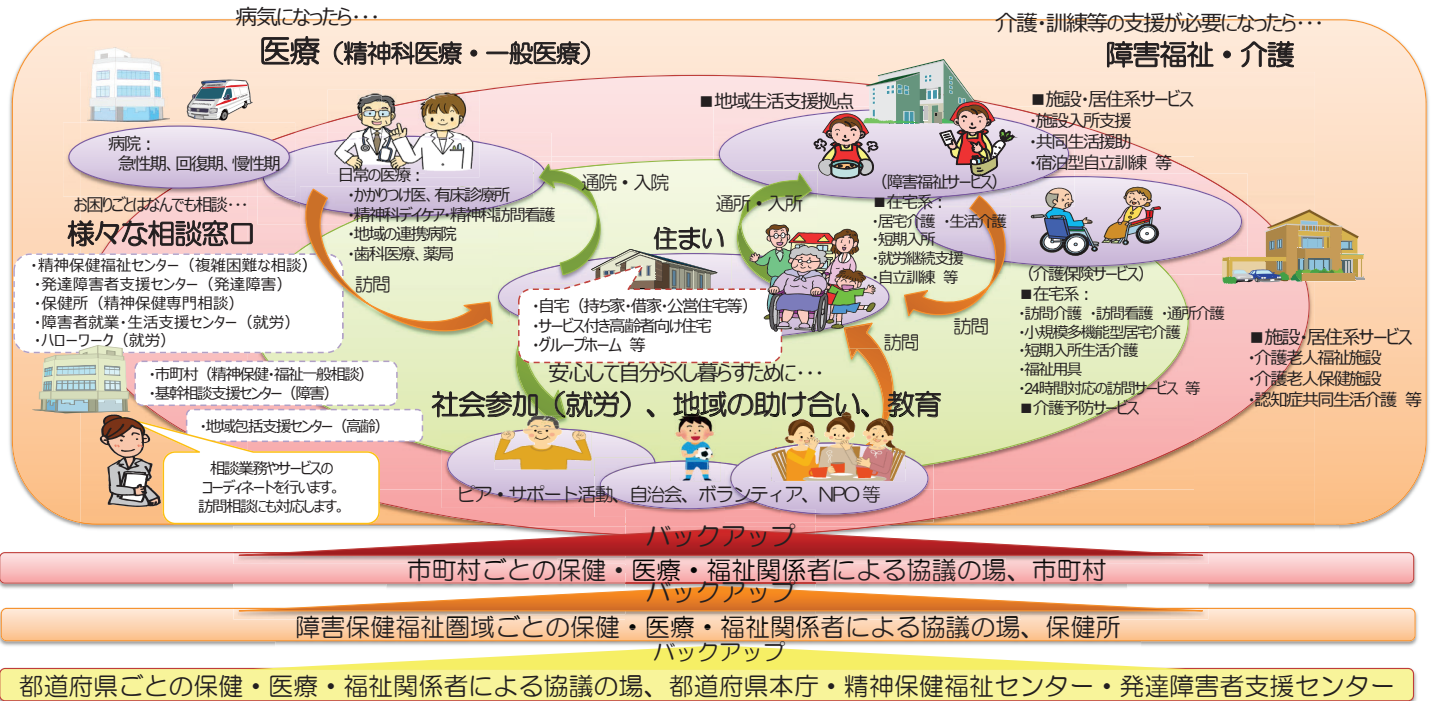
厚生労働省：新たな地域精神保健医療のあり方検討チーム第3回資料(2010)より 7

地域で必要とされる支援の例

地域住民全体 精神保健外の専門家等	支援が届いていない人 (未受診者・治療中断者等)	精神科サービスを受けている人（長期入院者、地域で暮らす精神障害者）
<ul style="list-style-type: none"> 精神障害に関する情報提供・理解の促進 精神保健外の領域との連携構築 啓発教育 相談窓口強化・周知 地域住民によるサポート体制構築 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 早期のアセスメント 医療・支援へのアクセス手段の確保 精神科救急体制整備 家族支援 保健型アウトリーチ等による相談支援 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域移行・地域定着支援 退院後支援 生活支援 就労（復職）・就学（復学）支援 住まいの支援 家族支援 危機介入 通院処遇終了後の支援 <p>など</p>

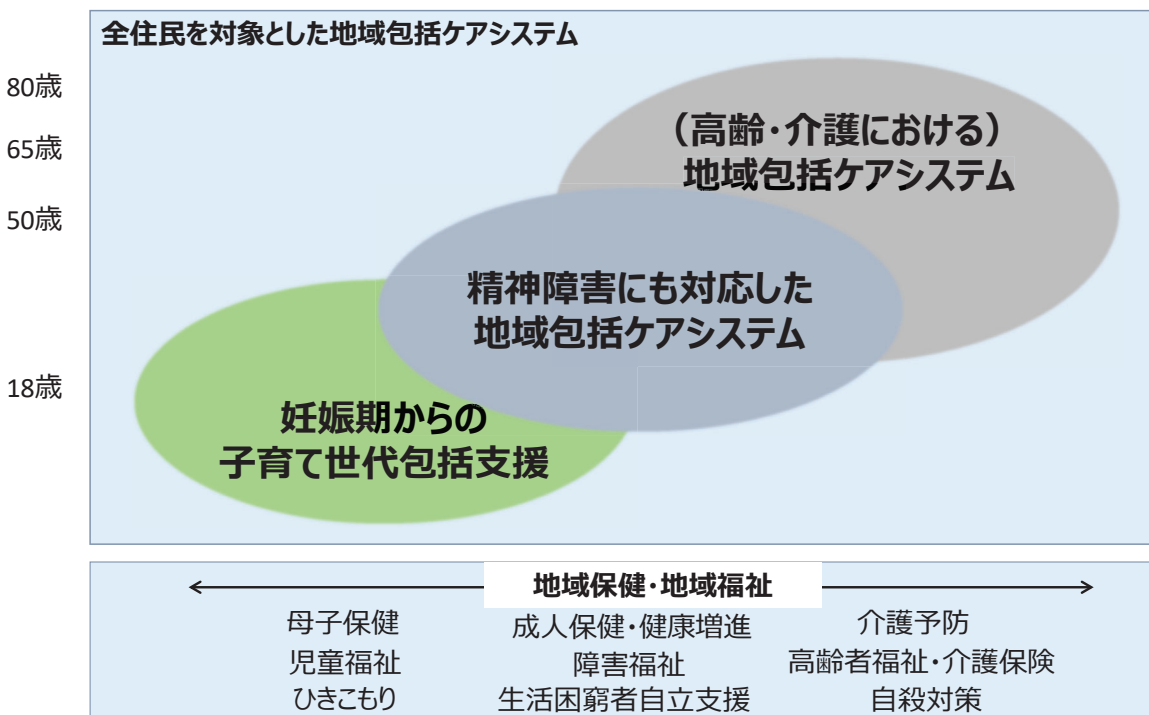
地域で重点的に取り組むべき課題は何か？
医療機関との連携が必要な課題は何か？
市町村レベルでできること、県のバックアップが必要なことは何か？

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムのイメージ



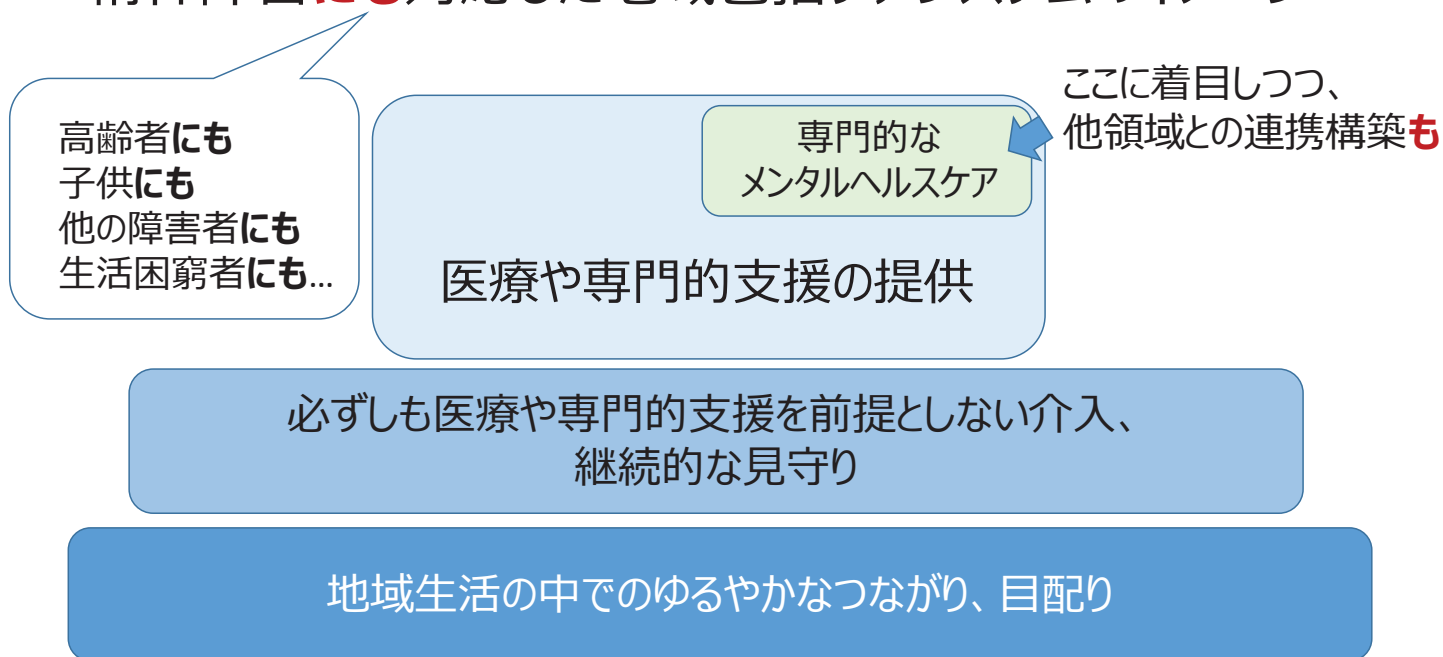
厚生労働省「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」資料より 9

これからの包括的支援体制のイメージ



- 様々な支援者の例
（保健医療福祉等）
- 公衆衛生医・精神科医等
 - 看護師
 - 社会福祉士・介護福祉士
 - 理学療法士
 - 作業療法士
 - 歯科衛生士
 - 薬剤師
 - 管理栄養士・栄養士
 - 介護支援専門員
 - 精神保健福祉士
 - 精神保健福祉相談員
 - 臨床心理士
 - 障害者相談支援専門員
 - スクールカウンセラー
 - スクールソーシャルワーカー
 - 教員・養護教諭
 - 児童福祉司
 - 家庭児童相談員
 - 女性相談員
 - 助産師・保健師
 - かかりつけ医・訪問看護
 - コミュニティソーシャルワーカー
 - 住民・ご近所
 - ピアサポーター

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムのイメージ



11

課題の整理

- 当事者への直接サービス提供のあり方に関する課題

連動



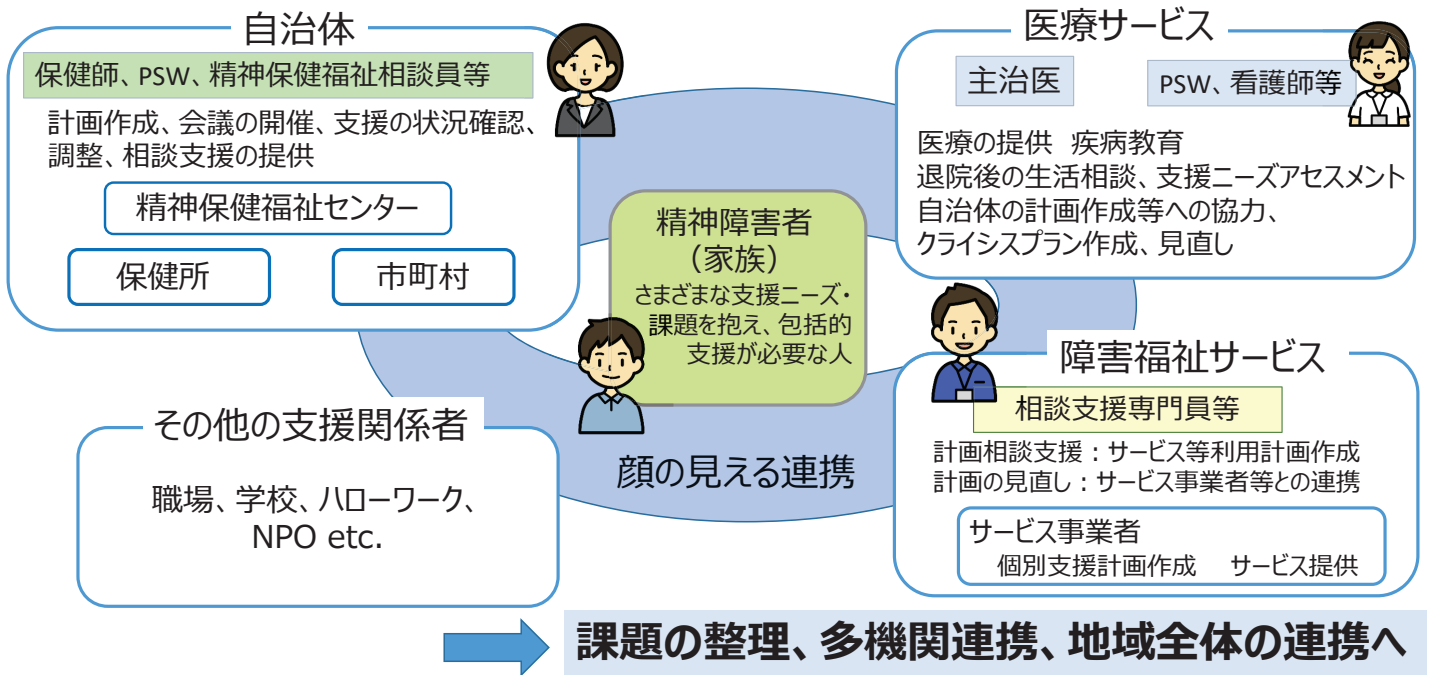
個別支援、ヒアリング

- サービス提供体制（資源）・連携に関する課題

データの活用

12

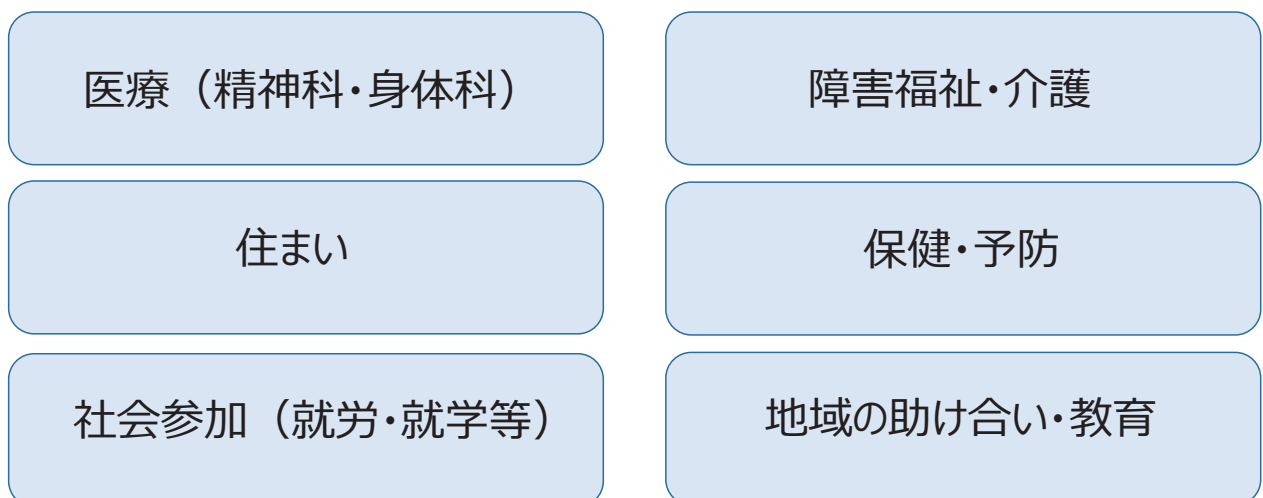
退院後支援を契機とした連携構築 (地方公共団体による精神障害者の退院後支援のイメージ)



13

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構成要素

多様な精神疾患に対応するためには、医療だけでは無理！



地域のストレングス (強み) はどこか？ 課題・強化すべきところはどこか？
協議の場の活用を

14